

プロジェクトチームのこれまでの活動状況等について

平成23年2月23日
安全確認PT

- 2010(H22). 8.17 福島第一原子力発電所3号機におけるプルサーマル実施に係る安全確認のためのプロジェクトチームを設置。
- 8.20 第1回プロジェクトチーム会議で、MOX燃料装荷及び装荷後の運転スケジュール等を確認、運転開始後に報告を受けるべき監視項目等を確認。
- 8.21 プロジェクトチームによる現地確認【第1回】
◎MOX燃料の装荷状況。
- 9.3 プロジェクトチームによる現地確認【第2回】
◎制御棒駆動水圧系機能検査の状況他。
- 9.10 第2回プロジェクトチーム会議で、1F-3における定期事業者検査の実施状況、運転開始後に報告を受けるべき監視項目等を確認。
※ 監視項目：停止余裕、最小限界出力比、燃料棒最大線出力密度、燃料集合体最高燃焼度
- 9.17 プロジェクトチームによる現地確認【第3回】
(◎1F-3の原子炉起動(制御棒引抜き～臨界)状況、非常用炉心冷却系機能検査状況確認。
起動準備の最終確認中に非常用炉心冷却系の表示ランプに不具合が発生し、起動準備中断。(22:41)
- 9.18 起動延期を決定。(1:30)
非常用炉心冷却系の表示ランプの作動を確認後、原子炉起動操作開始(制御棒引き抜き開始)。(10:20)
臨界到達。(13:20)
- 9.23 1F-3発電開始(調整運転)。
- 10.7 プロジェクトチームによる現地確認【第4回】
◎運転開始後の安全監視情報のデータ確認、高圧注水系機能検査・原子炉水サンプリング及び排ガス放射線モニタ等の状況についての現場確認。
- 10.26 1F-3営業運転開始(定期検査終了)。
- 10.27 第3回プロジェクトチーム会議で、3号機の定期事業者検査結果や3号機の安全監視情報(最小限界出力比、燃料棒最大線出力密度)等について確認。
- 11.30 第7回福島県原子力発電所安全確保技術連絡会で、これまでの活動状況、測定データの確認結果について報告
- 2011(H23). 1.19 プロジェクトチームによる現地確認【第5回】
◎制御棒パターン調整の実施状況確認、安全監視情報の測定・監視状況確認。
- 2.23 第9回福島県原子力発電所安全確保技術連絡会で、これまでの活動状況、測定データの確認結果について報告

※ プロジェクトチームの今後の活動について

- 1 3号機の安全監視情報の情報提供を受けた都度確認し、県のホームページにその確認結果を掲載する。
- 2 四半期毎に開催する定例の福島県原子力発電所安全確保技術連絡会において、当該期間の確認結果をまとめて報告する。
- 3 3号機において安全確認が必要なトラブル等が発生した場合には、上記により安全監視情報の提供を受け確認するとともに、必要に応じて現地確認を実施し、又は会議を開催する。

福島第一原子力発電所3号機におけるプルサーマル実施に係る 安全監視状況について

平成23年2月23日

安全確認PT

福島第一原子力発電所からこれまで（平成22年9月24日～平成23年2月22日付け）に情報提供のあった、原子炉内のMOX燃料及びウラン燃料の最小限界出力比及び燃料棒最大線出力密度の測定値について、確認した結果は下記のとおりです。（平成22年11月30日に開催した福島県原子力発電所安全確保技術連絡会で報告した以降の平成22年11月22日～平成23年2月20日までのデータとなります。）

なお、制御棒パターン調整時の測定値については、福島第一原子力発電所から平成23年1月25日付けで情報提供があり、平成23年1月19日の現地確認と併せて、制御棒パターン調整が適切に実施されたこと、及び測定値に特に問題がないことを確認しました。

記

1 測定値の推移

(1) 最小限界出力比（別紙図1参照）

MOX燃料の測定値は、1.67～1.76（制御棒パターン調整後は、1.74～1.76）と運転制限値（1.28以上）の範囲内で推移した。

ウラン燃料の測定値は、1.47～1.53（制御棒パターン調整後は、1.49～1.53）と運転制限値（1.29以上）の範囲内で推移した。

(2) 最大線出力密度（別紙図2参照）

MOX燃料の測定値は、38.2～40.8kW/m（制御棒パターン調整後は、40.4～40.8kW/m）と運転制限値（44.0kW/m以下）の範囲内で推移した。

ウラン燃料の測定値は、37.8～40.0kW/m（制御棒パターン調整後は、39.3～40.0kW/m）と運転制限値（44.0kW/m以下）の範囲内で推移した。

2 確認結果

いずれの測定値も運転制限値の範囲内で推移しており、特に問題のないことを確認した。

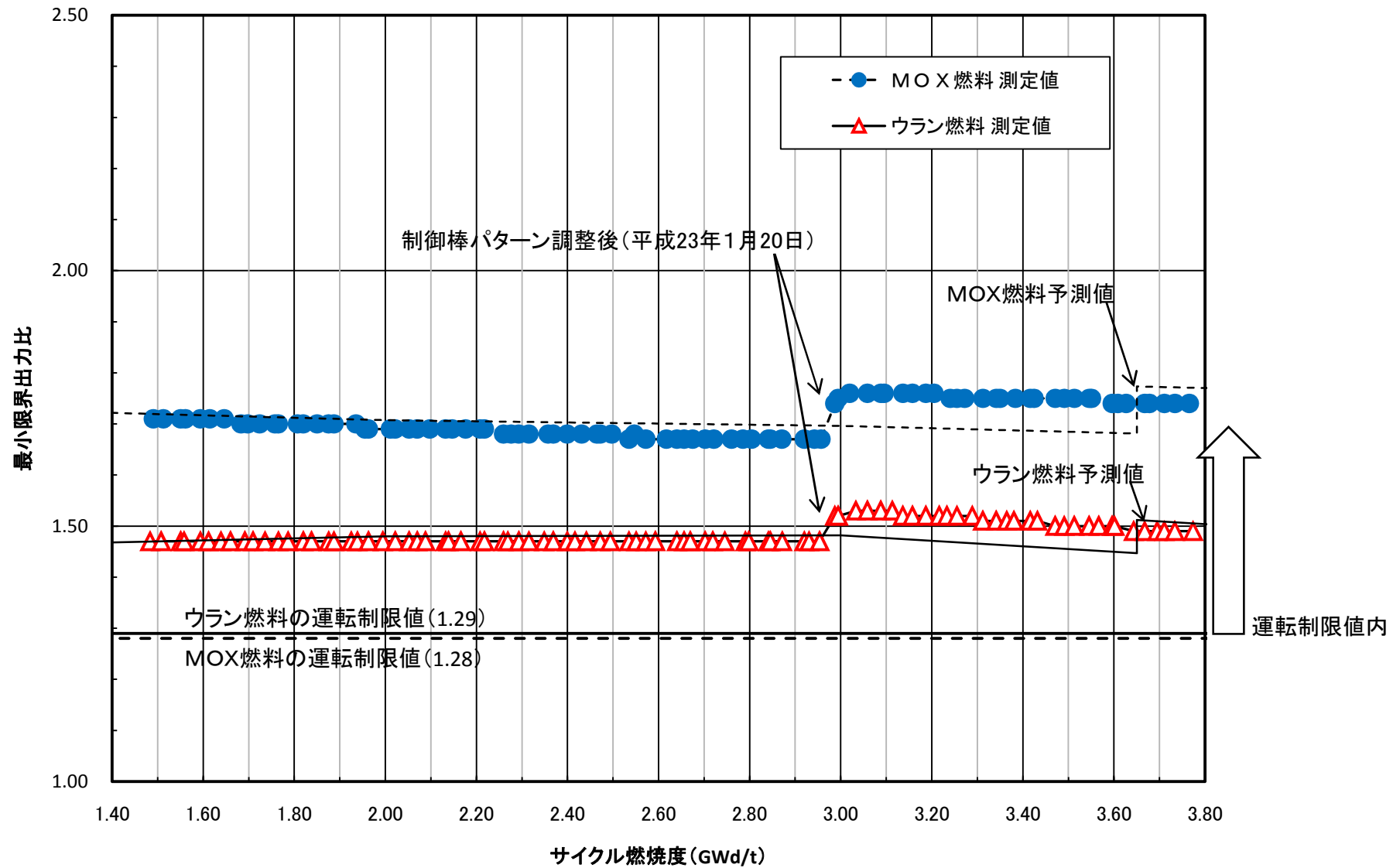


図1 最小限界出力比の推移

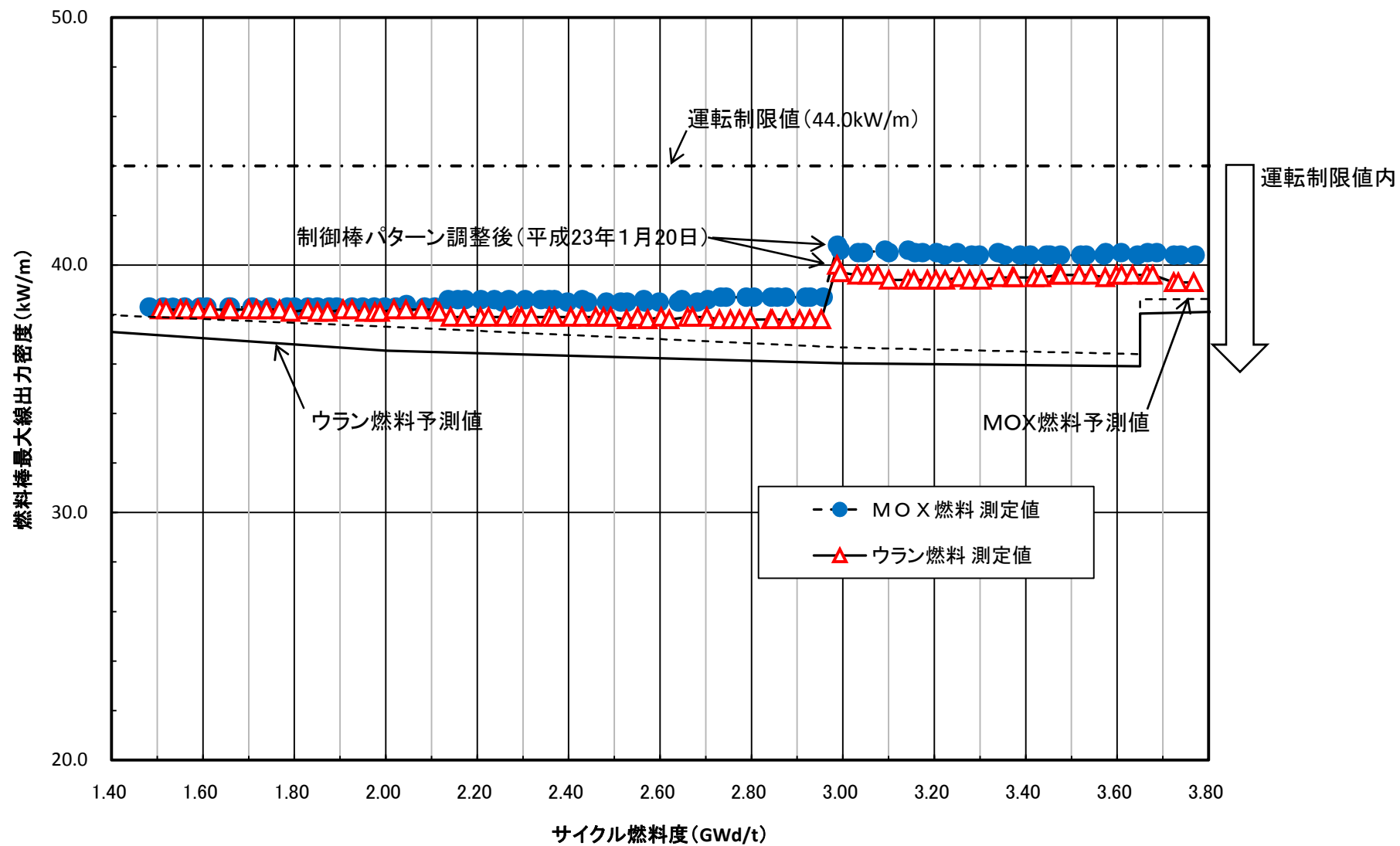


図2 燃料棒最大線出力密度の推移